



近大行くなら

マナビズム

近大×マナビズム
過去問解説2023
テキスト **日本史**

近大日本史の特徴と対策(概要)

全体像の把握が合否の鍵を握る。

全体像

	出題内容	問題数	配点	理想	時間配分
I	主に古代	10問	20or30点	8割	15分
II	主に中世	10問	20or30点	8割	15分
III	主に近世	10問	20or30点	8割	15分
IV	主に近現代	10問	20or30点	8割	15分
	合計	40問	100点	80点	60分

配点の割合

I	20or30点
II	20or30点
III	20or30点
IV	20or30点

近大日本史の学習優先度 トップ3



通史の学習



史料問題



年号の暗記

オススメ
1

詳説日本史B（山川出版社）



〔目標習得期間〕2～3ヶ月で1周

〔学習のポイント〕

- ① 因果関係の理解を意識する。
- ② 政権担当者ごとに整理する。
- ③ 地図・史料には必ず目を通す。

オススメ
2

はじめる日本史 要点&演習〔改定版〕



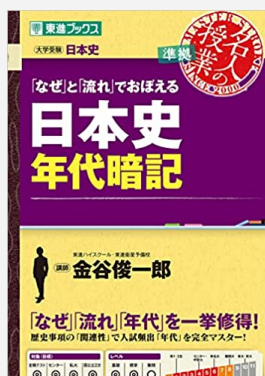
〔目標習得期間〕2～3ヶ月で1周

〔学習のポイント〕

- ①教科書に合わせてアウトプット
- ②間違えた単元は教科書に一元化
- ③別冊「重要史料60」でキーワードをおさえる

オススメ
3

「なぜ」と「流れ」でおぼえる日本史年代暗記



〔目標習得期間〕入試直前期の1か月

〔学習のポイント〕

- ①赤シートで隠し赤字の年号を覚える
- ②流れや解説の説明にも目を通し復習する。
- ③ゴロは付属の音声を利用

日 本 史

(解答番号 ～)

I 次の史料を読み、下の問い（問1～10）に答えよ。

臣、去にし寛平五年に備中介に任ず。かの国の下道郡に、邇磨郷あり。ここにかの国の風土記^(a)を見るに、皇極天皇の六年に、大唐の將軍蘇定方、の軍を率ゐ^(b)^(c)を伐つ。使を遣はして救はむことを乞ふ。天皇筑紫に行幸したまひて、將に救の兵を出さむとす。(略)路に下道郡に宿したまふ。一郷を見るに戸邑甚だ盛なり。天皇詔を下し、試みにこの郷の軍士を徴したまふ。即ち勝兵二万人を得たり。天皇大に悦びて、この邑を名けて二万郷と曰ふ。後に改めて邇磨郷と曰ふ。(略)

天平神護年中に、右大臣吉備朝臣^(d)、大臣といふをもて本郡の大領を兼ねたり。試みにこの郷の戸口を計へしに、わずかに課丁千九百余人ありき。貞観の初めに、故民部卿藤原保則朝臣、かの国の介たりし時に、(略)大帳^(e)を計ふるの次に、その課丁を閲せしに、七十余人ありしのみ。任に到りて、またこの郷の戸口を閲せしに、老丁二人・正丁四人・中男三人ありしのみ。去にし延喜十一年に、かの国の介藤原公利^(f)、任満ちて都に帰りたりき。問ふ、「邇磨郷の戸口当今幾何ぞ」と。公利答へて云く、「一人もあることなし」と。謹みて年紀を計ふるに、皇極天皇六年庚申より、延喜十一年辛未に至るまで、わずかに年、衰弊の速かなること、またすでにかくのごとし。一郷をもてこれを推すに、天下の虚耗、掌を指して知るべし。(「意見封事十二箇条」)

問1 空欄に該当する人名として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 小野篁 ② 大江匡房 ③ 三善清行 ④ 菅原道真

問2 空欄 に入れる語句として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 五十二 ② 百五十二 ③ 二百五十二 ④ 三百五十二

問3 空欄 に入れる語句の組み合わせとして最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① ア＝百 済 イ＝新 羅 ② ア＝新 羅 イ＝百 済
③ ア＝高句麗 イ＝百 済 ④ ア＝新 羅 イ＝高句麗

問4 下線部(a)の翌年のできごととして最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 遣唐使の停止 ② 平将門の乱
③ 応天門の変 ④ 刀伊の入寇

問5 下線部(b)の編纂に関わる史料として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 上は大宝元年より起こし、下は弘仁十年に迄る、都て式冊卷、格十卷と為す。
- ② 大抵所記せるは、天地の開闢けしより始めて、小治田の御世に迄る。(略) 并せて三卷を録し、謹みて献上る。
- ③ 時に舍人有り。姓は稗田、名は阿礼、年は廿八。(略) 即ち、阿礼に勅語して、帝皇の日継と先代の旧辞とを誦習はしめたまひき。
- ④ 畿内七道諸国の郡郷の名に好き字を着けしむ。其の郡内に生ずる所の、銀・銅・彩色・草木・禽獸・魚虫等の物は、具に色目を録せ。また土地の沃瘠、山川原野の名号の所由、又古老の相伝旧聞異事は、史籍に載せて亦宜しく言上すべし。

問6 下線部(c)の時、皇極天皇は重祚していたが、重祚後の天皇名として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 6

- ① 孝徳天皇 ② 称徳天皇 ③ 舒明天皇 ④ 齐明天皇

問7 下線部(d)を政界に登用した人物として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 7

- ① 橘諸兄 ② 長屋王 ③ 藤原広嗣 ④ 藤原不比等

問8 下線部(e)に関連して、計帳についての文として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 8

- ① 6年ごとに作成された。
② 計帳に基づいて口分田が班給された。
③ 調・庸を徴収するための基本台帳であった。
④ 戸籍と同じく男性のみが記載された。

問9 下線部(f)に関連して、養老令における次丁・正丁・中男についての文として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 9

- ① 次丁は17～20歳、正丁は21～60歳、中男は61～65歳の男性であった。
② 次丁は正丁の1／2、中男は正丁の1／4の租を負担した。
③ 次丁は正丁の1／2、中男は正丁の1／4の庸を負担した。
④ 次丁は正丁の1／2、中男は正丁の1／4の調を負担した。

問10 この意見書を受け取った天皇についての文として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 10

- ① 藤原忠平がこの天皇の摂政・関白を務めた。
② 阿衡の紛議で藤原基経と対立し、勅書を撤回した。
③ 最初の勅撰和歌集である『古今和歌集』を編纂させた。
④ 本朝（皇朝）十二銭の最後となった乾元大宝を発行した。

Ⅱ 次の文を読み、下の問い（問1～10）に答えよ。

2021年、飯盛城跡（大阪府四条畷市・大東市）が国の史跡に指定された。飯盛城は、木沢長政によって築かれ、後に河内国^(a)交野郡出身の安見宗房の居城となる。
1560年、三好長慶は芥川城（大阪府高槻市）から飯盛城へと居城を移した。長慶は、
(b)主君の から実権を奪い、畿内で急速に勢力を伸ばしていた。管領家の一つで河内国の守護でもあった は飯盛城を攻めるが、長慶は1562年にこれを退けた。

飯盛城は、織田信長の安土城^(c)に先駆けて石垣を多用したことが注目されている。城内では、裁判などの政治的な活動に加えて、茶の湯^(d)や連歌^(e)なども催された。長慶はキリスト教^(f)を認め、1564年には家臣たちが城内で洗礼を受けている。

なお、飯盛山の山頂には、 の息子の像が建っている。彼は四条畷の戦いで足利家の執事 と戦い、討死した。 は元弘の変^(g)の直後に河内国で挙兵し、鎌倉幕府^(h)の軍勢を引き付けたことで有名である。

問1 空欄 に入れる語句の組み合わせとして最も適切なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① ア＝細川氏 イ＝畠山氏 ② ア＝畠山氏 イ＝一色氏
③ ア＝一色氏 イ＝細川氏 ④ ア＝畠山氏 イ＝細川氏

問2 空欄 に入れる人名の組み合わせとして最も適切なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① ウ＝楠木正成 エ＝今川了俊 ② ウ＝新田義貞 エ＝今川了俊
③ ウ＝楠木正成 エ＝高師直 ④ ウ＝新田義貞 エ＝高師直

問3 下線部(a)に所在する寺内町として最も適切なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 石 山 ② 富田林 ③ 山 科 ④ 今 井

問4 下線部(b)のできごととして最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

14

- [illegible]

問5 下線部(c)の障壁画を手がけた狩野永徳の作品として最も適当なものはどれか。

次の①～④のうち一つをマークせよ。

15

- ① 唐獅子図屏風 ② 風神雷神図屏風
③ 松林図屏風 ④ 花下遊楽図屏風

問6 下線部(d)についての文として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

16

- ① 南北朝時代に村田珠光が侘茶の方式を編み出した。
- ② 侘茶を継承・発展させた武野紹鷗と千利休は、ともに堺の商人であった。
- ③ 簡素・閑寂を精神とする侘茶は、豊臣秀吉の趣向に合わず、普及を禁じられた。
- ④ 豊臣秀吉は、関白任官と同時に北野大茶湯を催した。

問7 下線部(e)に関連して、『菟玖波集』の撰者として最も適当なものはどれか。

次の①～④のうち一つをマークせよ。

17

- ① 一条兼良 ② 二条良基 ③ 宗 祇 ④ 宗 鑑

問 8 下線部(f)についての文として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 大友義鎮は、長崎をイエズス会の教会に寄付し、布教を推進した。
- ② 豊臣秀吉のバテレン追放令により、高山右近はマニラへ追放された。
- ③ サン＝フェリペ号の乗組員は、スペインが領土拡大に宣教師を利用していると証言した。
- ④ キリシタンの根絶を目的とした絵踏は、島原の乱後に初めて実施された。

問9 下線部(g)の直後に即位した天皇として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 19

- ① 光厳天皇 ② 光明天皇 ③ 後醍醐天皇 ④ 後光厳天皇

問10 下線部(h)の地方支配機関として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 20

- ① 奥州総奉行 ② 陸奥将軍府 ③ 九州探題 ④ 征西将軍

Ⅲ 次のA～Fの文を読み、下の問い（問1～10）に答えよ。

A 洋書輸入の禁が緩和され、 は幕府の命でオランダ語を学んだ。
(a)

B 寛政異学の禁が出された。
(b)

C がつくった貞享暦が採用され、翌年より使用が開始された。

D 幕府が新井白石を登用した。
(c)

E 『解体新書』が刊行された。
(d)

F 『海国兵談』が刊行された。
(e)

問1 空欄 に入れる人名として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 貝原益軒 ② 吉田光由 ③ 宮崎安貞 ④ 青木昆陽

問2 空欄 に入れる人名として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 関孝和 ② 高橋至時
③ 高橋景保 ④ 渋川春海（安井算哲）

問3 下線部(a)に関連して、蘭日辞書である『ハルマ和解』を中心になってつくったのは誰か。次の①～④のうち最も適当なものを一つマークせよ。

- ① 稲村三伯 ② 大槻玄沢 ③ 高野長英 ④ 野呂元丈

問4 下線部(b)についての文として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 24

- ① 古学を正学とした。
- ② 柴野栗山らが儒官に任じられた。
- ③ 大学頭の林鷺峰に通達された。
- ④ 発せられてから7年後に林家の聖堂が官立の和学講談所となった。

問5 同じく下線部(b)を発した老中の著述として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 25

- ① 折たく柴の記
- ② 華夷通商考
- ③ 宇下人言
- ④ 広益国産考

問6 下線部(c)のおこなった政策として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 26

- ① 金の含有率をそれまでよりも減らした小判を発行した。
- ② 江戸に彰考館を設けた。
- ③ 閑院宮家を創設した。
- ④ 公事方御定書を制定した。

問7 下線部(d)として、西洋医学の解剖書を訳述した人物の一人として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 27

- ① 前野良沢
- ② 宇田川玄随
- ③ 山脇東洋
- ④ 緒方洪庵

問8 同じく下線部(d)の屏絵と解剖図を写し描いたのは誰か。次の①～④のうち最も適当なものを一つマークせよ。 28

- ① 小田野直武
- ② 司馬江漢
- ③ 平賀源内
- ④ 亜欧堂田善

問9 下線部(e)の著者についての文として最も適当なものはどれか。次の①～④の

うち一つをマークせよ。 29

- ① 幕府の天文方として登用された。
- ② 幕政を批判したとみなされて、幕府から弾圧された。
- ③ 幕府の命で択捉島を探索した。
- ④ 洗心洞を開いて門弟を集めた。

問10 A～Fの文を年代の早い順に並べた場合、最も適当なものはどれか。次の

①～④のうち一つをマークせよ。 30

- ① $A \rightarrow C \rightarrow D \rightarrow E \rightarrow F \rightarrow B$
- ② $A \rightarrow D \rightarrow C \rightarrow E \rightarrow F \rightarrow B$
- ③ $C \rightarrow D \rightarrow A \rightarrow E \rightarrow B \rightarrow F$
- ④ $C \rightarrow A \rightarrow D \rightarrow E \rightarrow B \rightarrow F$

Ⅳ 次の文を読み、下の問い（問1～10）に答えよ。

大正期に日本でも社会運動が勃興した。1912年に らが、労資の協調による労働者の地位向上を目的として を設立した。第一次世界大戦後の労働争議の増加にともなって、 は労働組合の全国組織へと急速に発展して1921年には となり、労資協調主義からしだいに階級闘争主義に方向を転換した。また、農村でも小作料の引下げを求める小作争議が頻発し、1922年には杉山元治郎や らによって、全国組織である日本農民組合が結成された。

一方、^(a)吉野作造^(b)は1918年に黎明会を組織して全国的な啓蒙運動をおこない、知識人層を中心に大きな影響を与えた。吉野の影響を受けた学生たちは東大新人会などの思想団体を結成し、しだいに労働・農民運動との関係を深めていった。

^(c)1910年の大逆事件^(d)を機に厳しい弾圧を受けて「冬の時代」にあった社会主義者たちも活動を再開し、1920年には労働運動家・学生運動家・諸派の社会主義者たちを一堂に会した日本社会主義同盟が結成されたが、翌年には禁止された。社会主義の学問的な研究にも制限が加えられ、1920年には東京帝国大学助教授の が筆禍により休職処分になった。社会主義勢力内部では らの 主義者と、 らの 主義者が対立していたが、やがて 主義が有力となり、1922年には、 や山川均らによって が非合法のうちに結成された。

問1 空欄 に入れる語句として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- | | |
|--------------|--------------|
| ① 日本労働組合総連合会 | ② 日本労働総同盟 |
| ③ 産業報国会 | ④ 日本労働組合総評議会 |

問2 空欄 に入れる人名として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- | | | | |
|-------|-------|---------|--------|
| ① 河上肇 | ② 徳永直 | ③ 小林多喜二 | ④ 賀川豊彦 |
|-------|-------|---------|--------|

問3 空欄 に入れる人名として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 美濃部達吉 ② 滝川幸辰 ③ 矢内原忠雄 ④ 森戸辰男

問4 空欄 に入れる語句として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① 社会民主党 ② 日本社会党 ③ 日本共産党 ④ 日本無産党

問5 空欄 に入れる人名と語句の組み合わせとして最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① ア＝鈴木文治 イ＝友愛会
② ア＝鈴木文治 イ＝労働組合期成会
③ ア＝片山潜 イ＝友愛会
④ ア＝片山潜 イ＝労働組合期成会

問6 空欄 に入れる人名と語句の組み合わせとして最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

- ① ウ＝大杉栄 エ＝無政府 オ＝堺利彦 カ＝共 産
② ウ＝大杉栄 エ＝共 産 オ＝堺利彦 カ＝無政府
③ ウ＝堺利彦 エ＝無政府 オ＝大杉栄 カ＝共 産
④ ウ＝堺利彦 エ＝共 産 オ＝大杉栄 カ＝無政府

問7 下線部(a)の思想を示す史料として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

37

- ① 臣等伏シテ方今政權ノ帰スル所ヲ察スルニ、上帝室ニ在ラズ、下人民ニ在ラズ、而シテ独り有司ニ帰ス。(略)政令百端朝出暮改、政情実ニ成り、賞罰愛憎ニ出ヅ、言路壅蔽^{ようへい}困苦告ルナシ。(略)臣等愛国ノ情自ラ已ム能ハズ、乃チ之ヲ振救スルノ道ヲ講求スルニ、唯天下ノ公議ヲ張ルニ在ル^{のみ}而已、天下ノ公議ヲ張ルハ民撰議院ヲ立ルニ在ル而已。
- ② 今日^{はかりごと}の謀を為すに、我国は隣国の開明を待て、共に亜細亜を興すの猶予ある可らず、寧ろ其伍を脱して西洋の文明国と進退を共にし、其支那朝鮮に接するの法も隣国なるが故にとて特別の会釈に及ばず、正に西洋人が之に接するの風に従て処分す可きのみ。悪友を親しむ者は共に悪名を免かる可らず。我れは心に於て亜細亜東方の悪友を謝絶するものなり。
- ③ 民本主義といふ文字は、日本語としては極めて新らしい用例である。従来は民主主義といふ語を以て普通に唱へられて居ったやうだ。(略)此言葉は今日の政治法律等の学問上に於ては、少くとも二つの異った意味に用ひられて居るやうに思ふ。一つは「国家の主権は法理上人民に在り」といふ意味に、又モ一つは「国家の主権の活動の基本的の目標は政治上人民に在るべし」といふ意味に用ひらるゝ。この第二の意味に用ひらるゝ時に、我々は之を民本主義と訳するのである。
- ④ 余ハ日露非開戦論者である許りでない、戦争絶対的廃止論者である。戦争ハ人を殺すことである。爾うして人を殺すことハ大罪惡である。爾うして大罪惡を犯して個人も国家も永久に利益を収め得やう筈ハない。世にハ戦争の利益を説く者がある。然り、余も一時ハ斯かる愚を唱へた者である。然しながら今に至て其愚の極なりしを表白する。

問8 下線部(b)に起きたできごととして最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。

38

- | | |
|------------|----------|
| ① 米騒動 | ② 原敬の暗殺 |
| ③ 新婦人協会の発足 | ④ 工場法の公布 |

問9 下線部(c)に起きたできごととして最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 39

- | | |
|------------|-----------------|
| ① 日比谷焼打ち事件 | ② 韓国併合 |
| ③ 関税自主権の回復 | ④ 第一次世界大戦への日本参戦 |

問10 下線部(d)で起訴されて死刑となった人物として最も適当なものはどれか。次の①～④のうち一つをマークせよ。 40

- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| ① 安部磯雄 | ② 幸徳秋水 | ③ 高野房太郎 | ④ 伊藤野枝 |
|--------|--------|---------|--------|

近大日本史 2023 年 解説

【1】

1	3	2	3	3	2	4	1	5	4
6	4	7	1	8	3	9	4	10	3

前提

まず、史料問題の手順を記載しておく。

1. 冒頭を中心に吟味し、教科書に掲載されている有名史料かどうか判別する。
2. 有名史料ではない場合は、初見の史料問題として解く。まず、文章を読み、いつの時代のものか特定する。その際、史料名や、元号、固有名詞をヒントにするとよい。既存の知識と照らし合わせながら特定していく。
※気づけるかどうか用語の定着度合と強く関係してくる。曖昧だった箇所は教科書や用語集に戻り再度インプットし直そう。
3. あらかた検討がついた場合、各設問に解答していく。基本方針として、有名史料でなければ、必ず解答の根拠が史料内に存在する。そこを念頭に解答していこう。なお、設問や他の選択肢がヒントをなることも多い、
※2 の時代の特定に当たり、本文が難しかったり根拠に乏しかったりする場合、3 のように設問や選択肢がヒントとなることもある。このように、2 と 3 の両者は相補的なものである。

<解説>

【問 1】

教科書に記載あり。

注目すべき箇所がわかれば難なく解けただろう。

末尾の史料名に注目する。『意見封事十二箇条』となることから、空欄には本著者が入ることがわかる。したがって、教科書にあるように、著者の三善清行が正解である。¹

【問 2】

教科書に記載あり。

面食らうかもしれないが、教科書に掲載されている知識を組み合わせれば解答できる。

解答プロセス

- i. 空欄に入る年数だが、史料より (A)皇極天皇六年庚申～ (B)延喜十一年辛未の期間の年数であることがわかる。すなわち、A と B が西暦何年か特定すれば間が何年かわかるということである。

- ii. まず、A に関して。これは史料 1 段落の上から 3 行目「皇極天皇の六年に、大唐の將軍蘇定方、アの軍を率ゐイを伐つ。イ使を遣はして救はむことを乞ふ」の箇所と言及されていることがわかる。概要をつかむと、「皇極天皇の時代にアの国がイの国をうち、イの国は日本に向けて援軍を要請した」という内容を述べていることとわかるだろう。ここまでくると、皇極天皇の時にあった白村江の戦いを示していることがわかり、アには新羅、イには百済が入ることがわかる。そして、A が、白村江の戦いが起こった 663 年のことを示していることがわかる²（覚え方：「ムム、散々だと白村江?!」）。
- ※なお、ここが繋げられなかった者は知識が十分に定着していないと言わざるを得ないだろう。
- iii. 次に B に関して。これは教科書に記載されている通り、『意見封事十二箇条』が提出された 914 年のことである³（覚え方：「醍醐が食(く)らいし／三善(3 4 し)の=12 箇条」）
- iv. よって、 $914 - 663 = 249$ 年なので、一番近い③の 252 年が正解となる。

なお、『意見封事十二箇条』の内容も掲載しておく。教科書に記載してある通り、簡単に言うと、「律令制に基づく税徴収制度が崩壊しかけています。何とかした方がいいですよ」という意見書である。

- 『意見封事十二箇条』…三善清行（847～918）は備中介，文章博士，参議を歴任。914 年，醍醐天皇に意見を提出し，中央政府の改革，経費節減・地方政治改革など 12 カ条の対策を上奏した。封事は密封親展書のこと。延喜の治の頃の地方政治の実情を知る史料。⁴

【問 3】

教科書に記載あり。問 2 の ii を参照。⁵

白村江の戦いを示すため、該当箇所には新羅と百済が入る。

【問 4】

教科書に記載あり。

教科書に括弧書きされている元号名まで覚えていれば、すんなり答えられただろう。ただ、そのような受験生は少数派だと思うので、現実的な消去法による解法を紹介する。

前提

前提として『意見封事十二箇条』、及び選択肢の年号は頻出事項であるため、覚えておくことが望ましい。最低限、何世紀かは把握するように努めてほしい。今回は何世紀か把握していれば解ける問題である。

年号

- ・『意見封事十二箇条』：914年→10世紀⁶

- ① 遣唐使の停止：894年（覚え方：「白紙に戻そう遣唐使」）→9世紀末⁷

※一応教科書には「寛平6年」と記載されているが、一問一答や問題集でも聞かれることがないので、覚えている人は稀だろう。

- ② 平将門の乱：935年（覚え方：「組ごとまとめた承平の乱」）⁸

→なお、「承平」は元号であるため、それに気づけば確実に正解にならないことが予想つく。

- ③ 応天門の変：866年（覚え方：「野郎ムカつく応天門」）→9世紀半ば⁹

→時代が離れすぎている。

- ④ 刀伊の入寇：1019年（覚え方：「遠い国から女真族」）→11世紀¹⁰

→史料の後の出来事なので、ありえないことがわかる。

【問5】

教科書に記載あり。

教科書の知識を用いれば難なく解ける。

前提

- ・『風土記』は「山川原野の名前の由来」を示したものである。¹¹

解き方

上記の知識があれば、各選択肢を見ていった際に、④の冒頭「畿内七道諸国の郡郷の名に好き字を着けしむ。」に注目できだろう。このように地名の由来が述べられているので、④が正解である。

なお、その他の選択肢は以下の通りである。

- ① 『弘仁格式』の条文である。

教科書の知識で解ける。「弘仁」「格」などのキーワードがあるため、ここから判断したい。¹²

- ② 『古事記』の条文である。

キーワードに乏しいため、有名な文章として覚えていないと特定するのは難しいだろう。ただ、『日本史史料一問一答』など、定番の史料問題対策問題集には掲載されている。¹³

- ③ 『古事記』の条文である。

教科書の知識で解ける。「稗田阿礼」が「誦習した」という箇所から特定できる。¹⁴

【問6】

教科書に記載あり。基礎かつ単純な知識問題であるため正解必須である。

皇極天皇は重祚して斉明天皇となった。¹⁵

【問 7】

教科書に記載あり。同じく基礎かつ単純な知識問題であるため正解必須である。

吉備真備を徴用した人物は橘諸兄である。¹⁶

【問 8】

用語集の知識が必要になる。

戸籍と計帳の違いに関しては教科書での記述は薄いですが、内容としては頻出事項である。そのため、学習の際に違いが曖昧なため用語集で確認し一元化していたり、問題集や過去問で出会ったりした際に一元化していれば難なく解けただろう。

前提

- 戸籍…人民登録，班田収授・氏姓確認（租）の基本台帳で，律令では6年ごとの作成を規定。戸口の名・続柄・性別・年齢・課不課の別などを記載。5比（30年）の間，保存された。現存最古の戸籍は正倉院が所蔵する **702**（大宝 2）年の美濃・筑前・豊前・豊後国の戸籍。ほかに **721**（養老 5）年の下総国戸籍も有名である。¹⁷
- 計帳…調・庸を徴収するための基本台帳。毎年作成し，戸口の氏名・年齢・性別・課不課の別や個人の特徴などを書き記した。現存する計帳では **724**（神亀元）年の近江国志何郡計帳（現存最古）や **726**（神亀 3）年の山背国愛宕郡出雲郷計帳が有名。戸籍とあわせて籍帳という。¹⁸

解法

計帳に関して、正しいものは③である。

① 6年ごとに作成された：×

→用語集にのみ記載あり。正しくは毎年である。6年ごとは戸籍の方である。¹⁹

② 計帳に基づいて口分田が班給された：×

→用語集にのみ記載あり。口分田支給の基となったのは戸籍である。²⁰

③ 調・庸を徴収するための基本台帳であった：○

→用語集にのみ記載あり。²¹

④ 戸籍と同じく男性のみが記載された：×

→用語集にのみ記載あり。民全員の情報が記載されていることがわかる。²²

【問 9】

教科書に記載あり。教科書掲載の図を理解し、覚えていれば難なく解けたらう。

養老令に関して、正しいものは④である。

- ① 次丁は 17～20 歳，正丁は 21～60 歳，中男は 61～65 歳 の男性であった：×

→教科書に記載あり。次丁は 61～65 歳、中男は 17～20 歳であり、逆になっている。²³

- ② 次丁は正丁の $1/2$ ，中男は正丁の $1/4$ の租を負担した：×

→教科書に記載あり。租は性別と身分によってのみ負担額が変わっており、年齢により変化しない。²⁴

- ③ 次丁は正丁の $1/2$ ，中男は正丁の $1/4$ の庸を負担した：×

→教科書に記載あり。庸の負担対象に中男は入っていない。²⁵

- ④ 次丁は正丁の $1/2$ ，中男は正丁の $1/4$ の調を負担した：○

→教科書に記載あり。²⁶

【問 10】

教科書に記載あり。

前提

- ・教科書にあるように、『意見封事十二箇条』を受け取ったのは醍醐天皇である。²⁷

解法

醍醐天皇に関して、正しいものは③である。

- ① 藤原忠平がこの天皇の摂政・関白を務めた：×

→教科書に記載あり。正しくは藤原時平である。²⁸

- ② 阿衡の紛議で藤原基経と対立し、勅書を撤回した：×

→教科書に記載あり。阿衡の紛議は、醍醐天皇ではなく、宇多天皇の時の出来事である。²⁹

- ③ 最初の勅撰和歌集である『古今和歌集』を編纂させた：○

→教科書に記載あり。³⁰

- ④ 本朝（皇朝）十二銭の最後となった乾元大宝を発行した：×

→教科書に記載あり。醍醐天皇の時ではなく、村上天皇の時の出来事である。³¹

なお、授業で扱った天皇ごとの整理は教科書の巻末を参照するとよい。³²

《資料1：東アジア史》³³

今回、白村江の戦いなど、朝鮮半島や中国王朝と日本との関わりが聞かれた。古代に関しては、朝鮮半島や中国王朝がよく出てくるため、世界史の資料集を使い、全体像を下記のように整理しておくといよい。

時期	中国	朝鮮半島	出来事	日本	日本史
BC1c	前漢 武帝	衛氏朝鮮 →4 郡	・衛満が建国 ・4 郡 (楽浪・真番・臨屯・玄菟)	弥生	『漢書』 地理志
AD1c ～2c	後漢 光武帝	高句麗	・都：丸都 ・帶方郡		『後漢書』 東夷伝
3c	三国	高 / 三韓	・三韓 (弁韓・辰韓・馬韓)		「魏志」 倭人伝
4c	南北朝 ↳北魏 ↳宋	高句麗 百済 新羅 加羅諸国	・百済に仏教伝来 ・高句麗好太王碑	奈良	高句麗 好太王碑
5c			・新羅：骨品制		『宋書』 倭国伝
6c	隋	百済 新羅	・加羅× ・百済の仏教伝来	飛鳥	遣隋使 北魏様式
7～9c	唐	新羅 (+渤海)	・663：白村江の戦い ↳唐・新○ vs 百・日× ・668：唐・新○ vs 高句麗× ・672：新羅、統一。 ↳都：金城(慶州) ・698：渤海 (靺鞨人：大祚榮) ↳都：上京竜泉府	飛鳥 ↓ 奈良 ↓ 平安	白村江の戦い 天平文化 渤海との交易 遣唐使廃止
10c	五代	高麗	都：開城	平安	
11～ 12c	宋		・渤海× ・科挙の実施 / 両班 ・大蔵経、金属活字、高麗青磁		日宋貿易

時期	中国	朝鮮半島	朝鮮での出来事	日本	日本史
13c	元		・高麗× ・王健が建国。 ・三別抄の乱 ・元寇 ㊦1274 年：文永の役 ㊧1281 年：弘安の役	鎌倉	元寇 前期倭寇
14c 末 ～14c	明	李氏朝鮮	・都：漢城 ・李成桂が建国 ・1403 年：銅活字の鑄造 ・1446 年：世宗が訓民正音（ハングル）を発明	南北朝 ↓ 室町	日明貿易 後期倭寇
16c			・豊臣秀吉の朝鮮出兵 ㊦1592 年：壬辰（文禄の役） ㊧1597 年：丁酉（慶長の役） → 李舜臣 が活躍。	安土 桃山	海賊取締令 朝鮮出兵

【2】

11	1	12	3	13	2	14	3	15	1
16	2	17	2	18	3	19	1	20	1

<解説>

【問 1】

教科書に直接的に記載がないため面食らったかもしれないが、教科書の知識を使えば正解が導き出せる。

前提

教科書に記載されている守護大名の分布図からわかるように、戦国時代まで旧国名の摂津・山城・和泉は細川氏が、河内・紀伊は畠山氏が統治していた。³⁴ すなわち、単純化すると以下のような図式になる。

- 現在の北摂・京都エリア → 細川氏
- 現在の大阪南・和歌山エリア → 畠山氏

解法

(ア) 問題文より、高槻市（北摂エリア）に勢力を広げていた三好氏の家臣ということで細川氏のことだとわかる。

(イ) 問題文より、河内を統一していたことから、畠山氏だとわかる。

【問 2】

教科書に記載あり。表面的な知識だと迷うため、しっかり細部まで覚えておく必要がある。

(ウ) 教科書に記載あり。

選択肢より、楠木正成か新田義貞のどちらかであることがわかる。同じく鎌倉幕府の倒幕で活躍した二人だが、教科書にあるように、新田義貞は関東で挙兵した。よって、問題文にあるように、関西で挙兵したには楠木正成の方だとわかる。³⁵

(エ) 教科書に記載あり。基礎かつ頻出のため正解必須である。

足利氏の執事となったのは高師直である。³⁶

【問 3】

教科書に記載あり。各都市が所在する地域とセットで覚えておこう。³⁷

- ① 石 山 : 摂津（北摂）
- ② 富田林 : 河内（大阪南）
- ③ 山 科 : 山城（京都）
- ④ 今 井 : 大和（奈良）

よって、河内にあるのは②の富田林である。

【問 4】

教科書に記載あり。

全て頻出事項であるため年号を覚えておいてほしいが、特に桶狭間の戦いは有名なので、積極法で選べた人も多いのではないだろうか。

① 享徳の乱：1454年

→教科書に記載あり。³⁸（覚え方：人のよこしまな心から、享徳の乱）

② 天文法華の乱：1536年

→教科書に記載あり。³⁹（覚え方：「以後見向きもされず日蓮宗」）

③ 桶狭間の戦い：1560年

→教科書に記載あり。⁴⁰（覚え方：「銃後群れなす桶狭間桶狭間の合戦なす桶狭間桶狭間の合戦なす桶狭間」）

④ 姉川の戦い：1570年

→教科書に記載あり。⁴¹（覚え方：「こんなお（1570）姉（姉川の戦い）さんでも朝（浅井長政・朝倉義景）に弱い。」）

【問 5】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。⁴²

狩野英孝の作品は「唐獅子図屏風」である。⁴³

・「風神雷神図屏風」：俵屋宗達 ⁴⁴

・「松林図屏風」：長谷川等伯 ⁴⁵

・「花下游楽図屏風」：狩野長信 ⁴⁶

【問 6】

教科書に記載あり。

茶の湯に関して、正しいものは②である。

① 南北朝時代に村田珠光が侘茶の方式を編み出した：×

→教科書に記載あり。時代が間違っている。田村珠光が侘茶を編み出したのは南北朝時代ではなく、室町時代である。⁴⁷

② 侘茶を継承・発展させた武野紹鷗と千利休は、ともに堺の商人であった：○

→教科書に記載あり。⁴⁸

③ 簡素・閑寂を精神とする侘茶は、豊臣秀吉の趣向に合わず、普及を禁じられた：×

→教科書に記載あり。逆である。秀吉は茶の湯を気に入った。⁴⁹

④ 豊臣秀吉は、関白任官と同時に北野大茶湯を催した：×

→教科書に記載あり。彼が関白任官したのは1585年だが、北野大茶会をも催したのは1587年である。⁵⁰

【問 7】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

『菟玖波集』を著したのは二条良基である。⁵¹

- ・一条兼良：『公事根源』・『樵談治要』・『花鳥余情』⁵²
- ・宗 祇：『新撰菟玖波集』⁵³
- ・宗 鑑：『犬菟玖波集』⁵⁴

【問 8】

教科書に記載あり。直接的には言及されていないものもあるが、教科書の知識を利用すれば難なく解けるだろう。

キリスト教に関して、正しいものは③である。

- ① 大友義鎮は、長崎をイエズス会の教会に寄付し、布教を推進した：×

→教科書に記載あり。大友氏の拠点は豊後、現在の大分県である。⁵⁵

- ② 豊臣秀吉のバテレン追放令により、高山右近はマニラへ追放された：×

→用語集にのみ記載あり。高山がマニラへ追放されるきっかけとなったのは江戸幕府の禁教令である。

➤ 高山右近…キリシタン大名。高槻のち明石城主。1587 年、秀吉によりその地位を追われ、前田利家に身を寄せる。1614 年の禁教令によりマニラに追放、その地で病死した。⁵⁶

- ③ サン＝フェリペ号の乗組員は、スペインが領土拡大に宣教師を利用していると証言した：○

→教科書に記載あり。⁵⁷

- ④ キリシタンの根絶を目的とした絵踏は、島原の乱後に初めて実施された：×

→教科書に記載あり。絵踏は島原の乱以前から実施されていた。⁵⁸

【問 9】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

元弘の変の後に即位したのは光厳天皇である。⁵⁹

【問 10】

教科書に記載あり。ただ、直截的な言及はなし。

鎌倉幕府の統治機構の図が教科書には載っていないが、頻出であるため『詳説日本史図録』などの図を一元化している者であれば難なく解けただろう。なお、今回は消去法を用いれば教科書の知識でも正解が導き出せる。

- ① 奥州総奉行：○ →鎌倉幕府の役職である。⁶⁰
- ② 陸奥将軍府：× →教科書に記載あり。建武の新政の際の役職である。⁶¹
- ③ 九州探題：× →教科書に記載あり。建武の新政の際の役職である。⁶²
- ④ 征西将軍：× →教科書に記載あり。懐良親王の記述より、建武の役職である。⁶³

【3】

21	4	22	4	23	1	24	2	25	3
26	3	27	1	28	1	29	2	30	3

<解説>

《資料 2：江戸時代の学者》⁶⁴

朱子学(京学)		朱子学 (南学)		陽明学
藤原惺窩		南村梅軒		中江藤樹
林羅山	木下順庵	谷時中		熊沢蕃山
林鷲峰	室鳩巢 / 新井白石	野中兼山	山崎闇斎	
林鳳岡				
			岡田寒泉	
柴野栗山	尾藤二洲		古賀精里	山片蟠桃

古学派			国学
聖学	堀川学	古文辞学	
山鹿素行	伊藤仁斎	荻生徂徠	契沖
	伊藤東涯	太宰春台	荷田春満
			賀茂真淵
	青木昆陽		塙保己一 / 本居宣長
			平田篤胤

蘭学	
前野良沢 / 杉田玄白	桂川甫周 / 宇田川玄随
大槻玄沢	
稲村三伯	
緒方洪庵	高野長英

【問 1】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

洋書輸入の禁が緩和され、幕府の命によりオランダ語を学んだのは青木昆陽や野呂元丈である。⁶⁵

【問 2】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

貞享暦を作ったのは洪川春海である。⁶⁶

【問 3】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

『ハルマ和解』の制作の中心となったのは稲村三伯である。⁶⁷

【問 4】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

寛政異学の禁に関して、適切なものは②である。

① ~~古学~~を正学とした：×

→教科書に記載あり。正学とされたのは朱子学である。⁶⁸

② 柴野栗山らが儒官に任じられた：○

→教科書に記載あり。なお、この時期に任ぜられた朱子学者、柴野栗山・尾藤二洲・岡田寒泉（のち古賀精里に代わる）は「寛政の三博士」と呼ばれる。⁶⁹

③ ~~大学頭~~の林鷲峰に通達された：×

→教科書に記載あり。寛政異学の禁では、林家当主の人材が得られなかったことから、柴野ら寛政の三博士を採用した。⁷⁰

④ 発せられてから7年後に林家の聖堂が官立の~~和学講談所~~となった：×

→教科書に記載あり。正しくは昌平坂学問所である。⁷¹ なお、和学講談所は寛政期に国学者の華保己一が設立したものである。⁷²

【問 5】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

松平定信の著作は『宇下人言』である。なお、本タイトルは「定信」の漢字を分解して名付けられた。⁷³

【問 6】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

新井白石の治世（正徳の治）に関して、正しいものは③である。

① ~~金の含有率をそれまでよりも減らした小判を発行した~~：×

→教科書に記載あり。徳川綱吉の時代に勘定奉行の荻原重秀による貨幣改鑄のことを言っている。⁷⁴

② 江戸に彰考館を設けた：×

→教科書に記載あり。彰考館は徳川光圀が設けたもので、新井白石とは関係ない。⁷⁵

③ 閑院宮家を創設した：○

→教科書に記載あり。⁷⁶

④ ~~公事方御定書を制定した~~：×

→教科書に記載あり。徳川吉宗による享保の改革の内容である。⁷⁷

【問 7】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

『解体新書』を著したのは杉田玄白と前野良沢である。⁷⁸

【問 8】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

『解体新書』の扉絵や解剖図を写し取ったのは小田野直武である。⁷⁹

【問 9】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

林子平に関して、正しいものは②である。

① ~~幕府の天文方として登用された~~：×

→教科書に記載あり。天文方の登用されたのは渋川春海や伊能忠敬である。⁸⁰

② 幕政を批判したとみなされて、幕府から弾圧された：○

→教科書に記載あり。⁸¹

③ ~~幕府の命で択捉島を探查した~~：×

→教科書に記載あり。択捉島の探查とは、近藤重蔵・最上徳内のことを言っている。

④ 洗心洞を開いて門弟を集めた：×

→教科書に記載あり。洗心洞を開いたのは大塩平八郎である。⁸³

【問 10】

教科書の知識で解ける。

前提

時代の並び替えだが、政治史でもないため、細かい年号を覚えておく必要はない。逆に文化史であるため、選択肢の作りを見れば、各事象がどの文化に属するかわかれば消去法で正解が選べた問題である。なお、江戸時代の文化に関しては、以下のような全体像で整理しておくといだろう。

1. 寛永期の文化 (【3】徳川家光の時代)⁸⁴
2. 元禄期の文化 (【5】徳川綱吉の時代)⁸⁵
3. 宝暦・天明期の文化 (【9】家重【10】家治【11】家斉 / 田沼意次～松平定信)⁸⁶
4. 化政期の文化 (【11】家斉の大御所時代～水野忠邦の時代)⁸⁷

解法

上記のグループに属するものがそれぞれ2セットずつになっているのが、今回の問題のミソである。各ペアの前後関係まで知っておく必要はない。

- ・ C・D→教科書に記載あり。元禄文化とその後の新井白石の時代、C→Dの順番でセットになる。⁸⁸
- ・ A・E→教科書に記載あり。天明期の文化であり2つがセットである。⁸⁹
- ・ B・F→教科書に記載あり。寛政の改革の時の出来事であるセットである。⁹⁰

したがって、まず、C・Dが初めてくることがわかる。この時点で両者の間に天明期のAが割り込んでいる①②④は不適だとわかるだろう。

よって、「C・D/A・E/B・F」という形で、上記のグルーピングを体現している③が正解だとわかる。

なお、こちらも将軍ごとの整理は教科書巻末を参考にするとよい。

【4】

31	2	32	4	33	4	34	3	35	1
36	1	37	3	38	1	39	2	40	2

<解説>

《資料3：社会主義史》⁹²

無政府主義 / ボリシェヴィキ（共産主義） / 議会制社会主義 / 労働組合系

年号	出来事	人物
1886～	ストライキ	雨宮製紙工場、天満紡績工場
1897	労働組合期成会	高野房太郎・片山潜
1898	社会主義研究会	片山潜・安部磯雄・幸徳秋水
1901	社会民主党	片山潜・安部磯雄・幸徳秋水・木下尚江
1903	平民社	堺利彦・幸徳秋水
1906	日本社会党	片山潜・堺利彦・幸徳秋水
1910	大逆事件	幸徳秋水×→冬の時代へ
1912	友愛会	鈴木文治
1917	ロシア革命	ボリシェヴィキ系（ボリシェビズム）の力が増す
1920	日本社会主義同盟	山川均・堺利彦・大杉栄
1920	森戸事件	東大教授の森戸辰夫がプロボトキン研究により処分
1921	日本労働総同盟	ボリシェヴィキ系の階級闘争に傾く。の階級闘争路線へ
1922	ソ連成立	全世界にコミンテルンの支部を配置
1922	日本共産党	堺利彦・山川均 vs 大杉栄
1923	甘粕事件	大杉栄×・伊藤野枝×
1926	労働農民党	杉山元治郎・賀川豊彦

※議会制民主主義や労働組合系は、高野以外、全員キリスト教徒である。

【問1】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

1921年に労働組合が全国組織として発展してできたには日本労働総同盟である。⁹³

【問2】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

1922年に杉山元次郎とともに日本農民組合を設立したのは賀川豊彦である。⁹⁴

【問 3】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

1920 年に社会主義研究のため休職処分を受けた東京帝国大学助教授は森戸辰男である。⁹⁵

【問 4】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

1922 年に非合法のうちに結成されたのは日本共産党である。⁹⁶

【問 5】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

1912 年に労働組合の組織として、鈴木文治により友愛会が設立された。⁹⁷

【問 6】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

- ・ 無政府主義を提唱したのは大杉栄である。⁹⁸
- ・ 共産主義を提唱したのは堺利彦や山川均である。⁹⁹

【問 7】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。長い史料の文章に面食らうかもしれないが、基礎的な知識だけで難なく解ける。

吉野作造と言えば民本主義を唱えた人として有名である¹⁰⁰ので、そのことが連想できれば「民本主義」というキーワードが入っている③が正解だとわかる。なお、この条文は教科書にも記載されているが、今回は冒頭のキーボードだけで解ける極めて平易な作問である。なお、その他の選択肢は以下の通りである。

- ① 「民撰議院設立建白」の条文である。有名史料であるため、すぐ気づけるように。¹⁰¹
- ② 「福沢諭吉」の「脱亜論」である。有名史料であるため、すぐ気づけるように。¹⁰²
- ④ 有名史料ではないが、1 文目の表明から内村鑑三の「非戦論」の文章だとわかる。¹⁰³

【問 8】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

有名な年号のため、覚えておけば難なく解けただろう。

- ・ 1911 年：工 場 法 →教科書に記載あり。¹⁰⁴
- ・ 1918 年：米 騒 動 →教科書に記載あり。ロシア革命の 1 年後である。¹⁰⁵
- ・ 1920 年：新婦人協会が発足 →教科書に記載あり。¹⁰⁶
- ・ 1921 年：原 敬 暗 殺 →教科書に記載あり。¹⁰⁷

【問 9】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

同様に有名な年号のため、覚えておけば難なく解けただろう。

- ・ 1905 年：日比谷焼き討ち事件 →教科書に記載あり。¹⁰⁸
- ・ 1910 年：韓 国 併 合 →教科書に記載あり。¹⁰⁹
- ・ 1911 年：関税自主権の回復 →教科書に記載あり。¹¹⁰
- ・ 1914 年：WWI への日本参戦 →教科書に記載あり。¹¹¹

【問 10】

教科書に記載あり。基礎事項かつ頻出の問題であるため正解必須である。

1910 年の大逆事件で処刑されたのは幸徳秋水である。¹¹²

参考文献

Z 会出版編集部編『はじめる日本史 要点&演習 改定版』、Z 会出版、2014 年。
金谷俊一郎『「なぜ」と「流れ」で覚える日本史年代暗記』、東進ブックス、2022 年。
金谷俊一郎『日本史史料問題一問一答』、東進ブックス、2008 年。
川北稔、桃木至郎監修『最新世界史図説 タペストリー 二十一訂版』、帝国書院、2023 年。
笹山晴生、佐藤信、高埜利彦、五味文彦等編『詳説日本史 B』、山川出版社、2017 年。
佐藤信、五味文彦、高埜利彦、鳥海靖編『詳説日本史研究』、山川出版社、2017 年。
全国歴史教育研究協議会編『日本史用語集 改訂版 アプリ付き』、山川出版社、2022 年。
濱井修監修、小寺聡編『倫理用語集 第 2 版』、山川出版社、2019 年。
山野井功夫『攻略日本史 テーマ・文化史 整理と入試問題』、Z 会出版、2009 年。

-
- 1 笹山晴生、佐藤信、高埜利彦、五味文彦等編『詳説日本史 B』、山川出版社、2017 年、79 頁。
 - 2 前掲、39 頁。
 - 3 前掲、79 頁。
 - 4 「意見封事十二箇条」、全国歴史教育研究協議会編『日本史用語集 改訂版 アプリ付き』、山川出版社、2022 年、70 頁。
 - 5 前掲、39 頁。
 - 6 前掲、79 頁。
 - 7 前掲、71 頁。
 - 8 前掲、82、83 頁
 - 9 前掲、68 頁。
 - 10 前掲、83 頁。
 - 11 前掲、55 頁。
 - 12 前掲、63 頁。
 - 13 金谷俊一郎『日本史史料問題一問一答』、東進ブックス、2008 年、48-49 頁。
 - 14 前掲、55 頁。
 - 15 前掲、39 頁。
 - 16 前掲、50 頁。
 - 17 「戸籍」、『日本史用語集 改訂版 アプリ付き』、37 頁。
 - 18 「計帳」、『日本史用語集 改訂版 アプリ付き』、37 頁。
 - 19 前掲、43 頁。
 - 20 『日本史用語集 改訂版 アプリ付き』、37 頁。
 - 21 「計帳」、『日本史用語集 改訂版 アプリ付き』、37 頁。
 - 22 「計帳」、『日本史用語集 改訂版 アプリ付き』、37 頁。
 - 23 前掲、43 頁。
 - 24 前掲、43 頁。
 - 25 前掲、43 頁。
 - 26 前掲、43 頁。

-
- 27 前掲、79 頁。
28 前掲、69 頁。
29 前掲、69 頁。
30 前掲、69 頁。
31 前掲、69 頁。
32 前掲、419 頁。
33 『タペストリー』122 頁、参考。
34 前掲、124 頁。
35 前掲、121 頁。
36 前掲、122 頁。
37 前掲、151 頁。
38 前掲、132 頁。なお、年号自体は金谷俊一郎『「なぜ」と「流れ」で覚える日本史年代暗記』（以降『年代暗記』）の 82 頁に記載があるため、本書を仕上げれば対応可能。
39 前掲、147 頁、『年代暗記』、85 頁。
40 前掲、161 頁、『年代暗記』、86 頁。
41 前掲、161 頁、『年代暗記』、88 頁。
42 前掲、167 頁。
43 前掲、167 頁。
44 前掲、184 頁。
45 前掲、166 頁。
46 前掲、166 頁。
47 前掲、143 頁。
48 前掲、143 頁。
49 前掲、168 頁。
50 前掲、160、168 頁。
51 前掲、145 頁。
52 前掲、144 頁。
53 前掲、145 頁。
54 前掲、145 頁。
55 前掲、148 頁。
56 「高山右近」、『日本史用語集 改訂版 アプリ付き』、157 頁。
57 前掲、164 頁。
58 前掲、176 頁。
59 前掲、120 頁。
60 詳説日本史図録編集委員会『山川詳説日本史図録』（第 10 版）、山川出版社、102 頁。
61 前掲、121 頁。
62 前掲、126 頁。
63 前掲、121 頁。
64 『山川詳説日本史図録』、183、193 頁、参考。
65 前掲、225 頁。
66 前掲、215 頁。
67 前掲、225 頁。
68 前掲、223 頁。
69 前掲、233 頁。
70 前掲、223 頁。
71 前掲、223 頁。
72 前掲、226 頁。
73 前掲、232 頁。

-
- 74 前掲、201 頁。
75 前掲、199 頁。
76 前掲、202 頁。
77 前掲、220 頁。
78 前掲、225 頁。
79 前掲、225 頁。
80 前掲、215、244 頁。
81 前掲、233 頁。
82 前掲、224、235 頁。
83 前掲、238 頁。
84 前掲、183-185 頁。
85 前掲、212-217 頁。
86 前掲、224-231 頁。
87 前掲、243-248 頁。
88 前掲、201-203、215 頁。
89 前掲、225 頁。
90 前掲、233 頁。
91 前掲、421-422 頁。
92 社会主義史の概観の把握に関しては、教科書や資料集だけでは不十分であるため、『詳説日本史研究』395-397、428-430 頁を参照。表の制作にあたっては、『攻略 テーマ史・文化史』94-95 頁を参考にした。各人物の思想に関しては『倫理用語集 第2版』167、168 頁を参照。
93 前掲、330 頁。
94 前掲、330 頁。
95 前掲、330 頁。
96 前掲、330 頁。
97 前掲、329 頁。
98 前掲、339 頁。
99 前掲、339 頁。
100 前掲、324 頁。
101 前掲、375 頁。『はじめる日本史 要点&演習 改定版』の「別冊」21 頁にも記載あり。勿論、『日本史史料問題一問一答』、266-257 頁にも記載あり。
102 前掲、289 頁。『日本史史料問題一問一答』、268-269 頁。
103 前掲、295 頁。『日本史史料問題一問一答』、276-277 頁。
104 前掲、308 頁、『年代暗記』、179 頁。
105 前掲、329 頁、『年代暗記』、186 頁。
106 前掲、330 頁。『年代暗記』では言及されていないので、やや細かい知識だと言える。
107 前掲、325 頁、『年代暗記』、190 頁。
108 前掲、296 頁、『年代暗記』、176 頁。
109 前掲、296 頁、『年代暗記』、178 頁。
110 前掲、288 頁、『年代暗記』、180 頁。
111 前掲、320 頁、『年代暗記』、184 頁。
112 前掲、288 頁。

解答一覧

問題番号	解答 番号	正解	問題番号	解答 番号	正解
I	1	3	III	21	4
	2	3		22	4
	3	2		23	1
	4	1		24	2
	5	4		25	3
	6	4		26	3
	7	1		27	1
	8	3		28	1
	9	4		29	2
	10	3		30	3
II	11	1	IV	31	2
	12	3		32	4
	13	2		33	4
	14	3		34	3
	15	1		35	1
	16	2		36	1
	17	2		37	3
	18	3		38	1
	19	1		39	2
	20	1		40	2



近大行くなら

マナビズム



マナビズム 校舎一覧

大阪府

上本町校
高槻校
豊中校
茨木校

北千里校

堺東校
枚方校
天王寺校
大阪梅田校

兵庫県

西宮北口校
神戸三宮校
姫路校

京都府

四条烏丸校

滋賀県

草津校

兵庫県

名古屋駅前校
豊田校

オンラインコース

無料受験相談
申込受付中

